

二学期にがんばったこと

4年竹組 滝川 心葉

私が二学期がんばったことは、国語のごんぎつねの一人読みの発表です。一人読みは、まず自分一人で文を読んで思ったことなどを書き、その後、クラス全体で話し合う読み方です。

私は一人読みが好きでした。でも、発表するのが苦手で、自分でも「いいこと書いた。発表しよう」とは、思っている、「みんなの反応はどうか」とか、「はずかしい」とか、「きんちょうする」という気持ちがあって、発表することができませんでした。でも、先生や友だちが「がんばって」や「いいこと書いてあるから、発表したら」と言ってくれたので、すごく勇気がわきました。手をあげて、当てられたしゅん間、とってもドキドキしました。発表し終わったあと、とてもうれしい気持ちになりました。休み時間に、「発表できてよかったね」、「よかったね」と、言われてとても、とてもうれしかったです。その日から、社会などのいろいろな授業に手をあげることができるようになったので、「よかった」と、ずっと思っています。